

「第50回 記念 産学官交流」講演会・交流会

主催：静岡市清水産業・情報プラザ 共催：しみず新産業開発振興機構

付録

学 校 東海大学
開催日時 3月13日(金) 15:00~19:30
講演会 15:00~17:45 交流会 18:00~19:30 (会費：1,000円)
会 場 講演会 清水商工会議所(産業情報プラザ) 3階 研修室
交流会・ポスターセッション、魚種水槽設置 1階 多目的ホール

内 容

(1) 「東海大学の産官学連携の取り組み」

東海大学研究支援・知的財産本部 本部長 渡邊幹夫 氏

(2) 研究発表 「サクラエビの遺伝的多様性と産地特定マーカーの作出」

東海大学海洋学部水産学科 准教授 石川智士 氏

研究発表 「海底熱水鉱床探査のための新しいツール開発」

東海大学海洋学部海洋研究所 准教授 佐柳敬造 氏

(3) 特別講演 『産学連携でWin、Win!! 事例“ワン・ツー・スリー”』

東海大学工学部精密工学科 教授 吉田一也 氏

併 催：東海大学 魚種水槽設置、ポスターセッション、パネル展示、ル・マン特別展示

「クマノミ」「シロウオ」「みずくらげ」等のいろいろな魚が見れます！
「シロウオ」の試食(踊り食い)会を予定しています。(13日交流会参加者)



陸上養殖マグロが試食できます！ (13日交流会参加者)



「ル・マン」映像と関連の出展品がご覧になれます！



From ル・マン

Le Mans

ル・マン 24 時間レースに世界で初めて大学チームとして参戦し、
初参戦ながら決勝で 185 周の周回を重ねることができた、
東海大学チーム「TOKAI UNIV.YGK POWER」。
現地での学生の奮闘の様子をご紹介します。

ENTER

第 50 回記念産学官交流 ミニ水族館特別展示

主催：静岡市清水産業・情報プラザ 共催：しみず新産業開発振興機構
協力：東海大学海洋学部、東海大学海洋科学博物館

付録

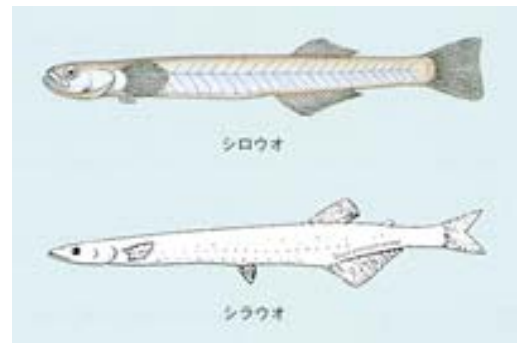
開催日時 3月14日(土) 9:30~16:30
会場 清水商工会議所(産業情報プラザ) 1階 多目的ホール

「クマノミ」が見れます！



クマノミ(熊の実、英名: [Clownfish](#)、クラウンフィッシュ)は、[スズキ目スズメダイ科クマノミ亜科](#) Amphiprioninae に属する魚の総称。狭義には、クマノミ *Amphiprion clarkii* 1種を指す。クマノミ類は全世界の熱帯の[サンゴ礁](#)に28種が生息する。日本近海では約6種を見ることができる。体長15cm程度。鮮やかな色彩と、[イソギンチャク](#)を住処にするという独特な生態をもつことから、[水族館](#)などで鑑賞用に飼育されることも多い。

地元特産魚種「シロウオ」が泳ぎます。



しろうお(素魚)は、ハゼ科に属する魚です。シロウオはふつうは海にいますが、春の産卵期になると川をさかのぼり、砂れきの下などに卵を産みます。

<ひとくちメモ>「しろうお」と「しらうお」の違いは？

しろうお(素魚)は、ハゼ類独特の吸盤腹ビレを持っており、しらうお(白魚)は、サケやマス類の遠い親戚にあたります。「白魚のような指」という形容詞もありますが、地域によって素魚と白魚の名前は、混同されている場合が多いようです。

「ミズクラゲ」が見れます！



「ル・マン」映像と関連部品出展



併催：東海大学 ポスターセッション、パネル展示、ル・マン特別展示ほか